保証時報

2021
vol.718
5

CONTENTS

P.01 >> **信用保証協会ニュース**
- 理事長就任にあたって
- 令和3年度経営計画および中期事業計画について
- 「ひょうご神戸スタートアップ投資事業有限責任組合」への出資を行いました
- 景気動向調査の結果をお知らせします

P.04 >> **ご当地いんふぉ**

P.05 >> **あなたのまちの信用保証協会**

P.07 >> **フロンティア ひょうご**
ACALL株式会社

P.09 >> **保証状況**

生野銀山【朝来市】 ☞ P4

兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN
www.hosyokyokai-hyogo.or.jp

LINEによる情報発信をしています!!
配信を希望される方は、左のＱＲコードをお読み取りいただき、友だち登録をお願いします。

「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」設置中

信用保証協会は、中小企業のみなさまが事業資金の融資を受けられる時に、公的な立場でバックアップいたします。

HYOGO GUARANTEE
地域とともに　地域のために

理事長就任にあたって

兵庫県信用保証協会
理事長
片山 安孝

平素から当協会の業務につきまして、格別のご支援、ご協力を賜っておりますこと、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は依然として猛威を振るっており、外出自粛などによる社会経済活動の混乱は戦後最大と言って過言ではないと思います。地域経済の中心となる中小企業・小規模事業者の皆さんへの影響も大きく、大変厳しい状況が続いていると認識しています。このような状況の中、当協会の理事長に就任いたしました。理事長としての責任の重さに身が引き締まる思いです。

当協会で最優先で取り組まなければならないことは、新型コロナウイルスに打ち勝つためできる限りのことをするということになります。そのため、大きな影響を受けている中小企業・小規模事業者の皆さんに対する資金繰り支援や経営支援に関係者とともに全力を挙げて取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症に対しては、長いトンネルの先に希望の灯りが見えてきました。それは、有効なワクチンの接種が広がることです。これにより、「ウィズコロナ」あるいは「ポストコロナ」の時代がやってきます。こうした時代の大きな流れに対応できるよう、「経営健全化」「創業・再チャレンジ」「事業承継」「生産性向上・事業再構築」について、的確に取り組みたいと考えています。

今後も、「事業の維持・創造・発展に努力する中小企業の良きパートナーとして信頼される保証協会を目指し、地域経済・社会の発展に貢献する」という基本理念のもと、役職員一同、業務遂行に精励してまいりますことをお約束して、就任の挨拶とさせていただきます。

令和3年度経営計画および中期事業計画について

令和3年3月25日開催の理事会において、令和3年度経営計画および中期事業計画（令和3年度～令和5年度）を次のとおり決定しました。

■ 令和3年度経営計画 ■

業務運営方針

1） 保証部門
コロナ禍の影響を受けている中小企業・小規模事業者の資金繰り支援について、国や県が実施する施策を活用し、引き続き最優先で取り組みます。

2） 期中管理・経営支援部門
コロナ禍の影響を受け、資金繰りに悩む事業者に対しては、関係機関と協調し、返済緩和に柔軟に対応します。また、創業や事業承継に関する理解と関心を深めるイベントの開催等を通じて、創業・事業承継を後押しします。

3） 回収部門
個々の求償権の内容を見極め、適切な進行管理のもと効率的な回収を行います。

4） その他間接部門
コロナ禍に係る対策について、協会をあげて取り組むための組織体制を引き続き整備するとともに、デジタル化をはじめとした業務運営体制の強化に努めます。

具体的な取組事項

1） コロナ禍の影響を受ける事業者に対する資金繰り支援
コロナ禍の影響を受けている事業者に対し、必要な資金を迅速に提供し、経営の改善を伴走型で支援します。

2） 課題の解決に取り組む事業者に対する的確な保証支援
金融機関等と連携し、「経営健全化」「創業・再チャレンジ」「事業承継」「生産性向上・事業再構築」を促す支援を積極的に展開します。

3） 経営改善・事業再生支援の推進
金融機関のモニタリング結果等を元に個々の経営課題を把握し、専門家派遣を活用した経営支援に繋げ、事業者の実情に応じたサポートを行います。

4） 創業支援、事業承継支援の推進
創業塾等への講師派遣や事業承継対策セミナーなど、創業や事業承継に関する施策をオンライン開催も含めて実施します。

業務計画

項　目	金　額	前年度計画比	前年実績比
保　証　承　諾	5,000億円	100.0%	37.3%
保証債務残高	1兆7,500億円	153.1%	93.1%
代　位　弁　済	250億円	87.7%	157.6%
実　際　回　収	49億円	86.0%	107.1%

中期事業計画（令和3年度～令和5年度）

業務運営方針

1） 経営課題に対応した的確な保証支援の実施

当面の間、コロナ禍の影響を受ける事業者に対する資金繰り支援を最優先課題とし、金融機関と適切に連携の上、必要資金の迅速かつ的確な提供に全力で取り組みます。また、コロナ収束後は、様々な課題を抱える事業者に対して個別に寄り添いながら、課題解決に向けた最適な保証を提供します。

2） 経営支援の取組強化

コロナ禍の影響を大きく受けた事業者に対しては、効果的な経営支援を適時にきめ細かく実施します。また、創業や事業の転換・拡張、事業承継等の経営課題の解決に取り組む事業者に対しては、外部専門家派遣を活用するなど、積極的な支援に取り組みます。

3） 関係機関との更なる連携

コロナ禍の影響により増加した保証利用企業に寄り添った支援を重点的に実施するため、金融機関等との連携・協調体制を更に強化します。

4） 効率的な回収と事業再生・生活再建への取組の推進

コロナ禍の影響を注視しながら、回収の更なる効率化に向けた取組を行います。加えて、事業再生や再チャレンジを支援する観点から、経営者保証ガイドラインや一部弁済による連帯保証債務免除ガイドライン等を活用した取組を行います。

5） 組織の更なる活性化

組織体制の見直しや施設面を含めた業務環境の整備、とりわけデジタル化の推進を図ります。また、中小企業・小規模事業者に寄り添った支援を推進できるような人材の確保と育成に努めます。

6） コンプライアンス態勢の充実

公的機関としての信頼を損なうことのないよう、コンプライアンス態勢のより一層の強化を図ります。また、反社会的勢力等の徹底排除に向け、更なるデータベースの拡充等に努め、態勢強化を図ります。

令和3年度経営計画及び中期事業計画の詳細につきましては、当協会ホームページに掲載しています。

ホームページアドレス https://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp

「ひょうご神戸スタートアップ投資事業有限責任組合」への出資を行いました

当協会は、さらなる地域経済の活性化と県内産業の競争力の向上を図るため、兵庫県や神戸市、民間企業等と連携し、飛躍的な成長が見込まれるスタートアップへの投資を行う「ひょうご神戸スタートアップファンド」に出資しました。当協会では、今後とも地域経済の活性化に向けた企業支援の取組を推進してまいります。

ファンド総額	予定ファンド総額10億円（うち当協会の出資額1億円）
設立日	令和3年3月1日
無限責任組合員	Bonds Investment Group 株式会社
有限責任組合員	（公財）ひょうご産業活性化センター（兵庫県と神戸市が同センターを通じ出資）、 兵庫県信用保証協会、（株）三井住友銀行、（株）みなと銀行、（株）但馬銀行 ほか（組合員名簿順）
運用期間	10年（最長3年の延長が可能）
投資対象	シード期（事業立ち上げ期、立ち上げ前後）、またはアーリー期（事業立ち上げ後、軌道に乗るまでのステージ）を中心とした県内企業のスタートアップ

景気動向調査の結果をお知らせします ～先行きは不透明な状況が続いている～

令和3年3月の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

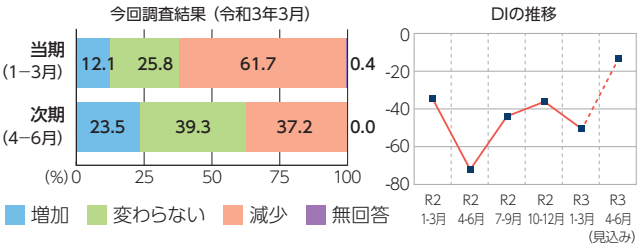
調査要領

① 調 査 時 点：令和3年3月　② 調 査 方 法：無記名・郵送方式
③ 調 査 対 象：1,500事業者　④ 有効回答数：473（回答率31.5%）

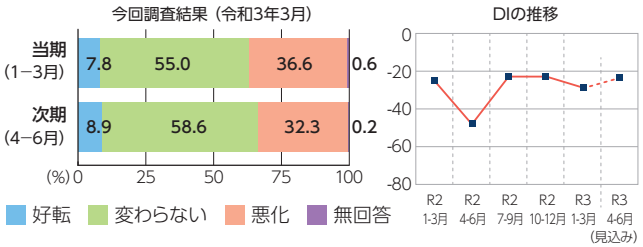
※ 本調査は四半期ごとに当協会の保証利用企業を対象に実施しています。

現在と今後の景況、借入難易感について

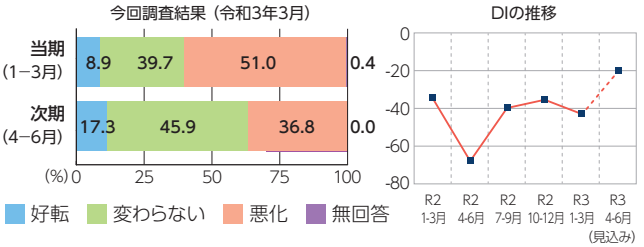
生産・売上　前回調査時に比べDI値は13.1ポイント悪化



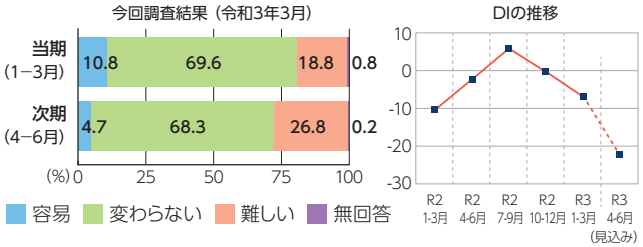
資 金 繰 り　前回調査時に比べDI値は6.9ポイント悪化



採　　算　前回調査時に比べDI値は6.5ポイント悪化

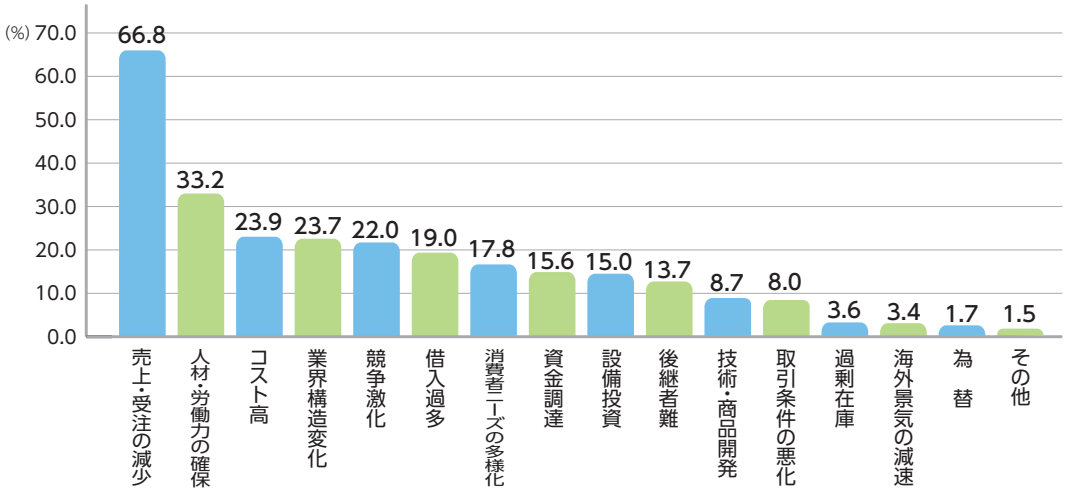


借入難易感　前回調査時に比べDI値は7.4ポイント悪化



当期（1-3月）のDI値については、全ての項目において、前回調査（10-12月）に比べ悪化しました。次期（4-6月）のDI値については、「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目において、当期（1-3月）に比べ改善し、「借入難易感」の項目において、当期（1-3月）に比べ悪化する見込みとなっています。

経営上の課題（複数回答）



経営上の課題については、「売上・受注の減少」「人材・労働力の確保」「コスト高」が上位となっています。
次いで、「業界構造変化」「競争激化」「借入過多」の順となっています。

景気動向調査にご協力いただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。今後も引き続き、ご協力いただきますようお願い申し上げます。
ご回答いただいた結果を踏まえ、信用保証制度の適切な運営に取組んでまいります。なお、調査内容の詳細につきましては、当協会のホームページにて公表しています。

ホームページアドレス https://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp

※ 構成比の数値は、小数点第2位を四捨五入したものです。そのため、個々の構成比の合計が100%にならない場合があります。

ご当地いんふぉ

朝来市

竹田城跡

「桜バージョン御城印」頒布が始まった「天空の城」

山全体が、虎が伏せているように見えることから「虎臥城」とも呼ばれている竹田城跡。天守台、本丸を中心に、三方に向けて放射状に曲輪が配置され、縄張りは東西に約100m、南北に約400mと、完存する石垣遺構としては全国屈指の規模を誇っています。竹田城跡の名が全国的に知られるきっかけとなったのは、円山川から発生する霧によって生じる雲海に包まれる姿があまりにも美しく、ロマンチックだから。2006年には「日本100名城」に選定され、2012年には「恋人の聖地」として認定されています。新しい取り組みとして「竹田城跡御城印」頒布が始まりました。2020年10月、「雲海バージョン御城印」頒布を始めたところ大人気に。この流れを受けて2021年2月20日から5月31日の期間限定で「桜バージョン御城印」を頒布しています。連絡先にお問い合わせの上、お出かけください。

詳しくはこちらから

朝来市観光協会
〒669-5292
朝来市和田山町東谷213-1 西館2F
情報館 天空の城　TEL.079-674-2120
https://asago-kanko.com/

御城印　桜バージョン

ちょっと寄り道

白井大町藤公園
総延長500mの藤棚が広がる山陰随一の規模の公園。5月上旬から中旬が見頃。

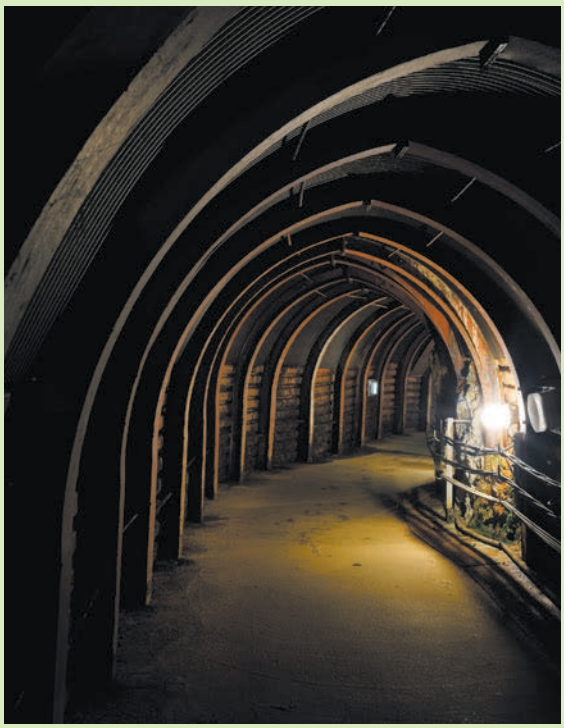
夜久野高原
約30～40万年前に噴火した京都府唯一の火山「宝山」の灰が堆積してできた台地。

茶すり山古墳
5世紀前葉の大型円墳。ヤマト政権と強く結びついた首長の墓とされています。

兵庫の産業遺産

生野銀山

日本の近代化を進めた日本初の明治政府直轄鉱山



807年に発見されたと伝えられ、1542年(室町年間)に本格的に銀鉱脈採掘が始まった生野銀山。1973年に閉山するまでに掘り進んだ坑道の総延長は350km以上、深さ880m、採掘した鉱石の種類は70種類以上とされています。現在、坑道の一部を「観光坑道」として公開している同山は、フランス人技師「ジャン＝フランソワ・コアニエ」による観光坑道の入り口や落盤防止の「馬蹄形鋼枠二枚合掌」をはじめ、江戸時代に手で掘った坑道の跡など見所もたくさんあります。

〒679-3324
朝来市生野町小野33-5
TEL.079-679-2010
http://www.ikuno-ginzan.co.jp/

経営支援室

私ども経営支援室は、兵庫県下全域のお客様の経営支援に積極的に取り組んでいます。

経営支援室の業務は、経営改善計画書策定のお手伝い、中小企業診断士等専門家の派遣、創業や事業承継等に係るイベントの開催・情報誌の発行等と多岐にわたります。

令和3年度、経営支援室は室内の組織再編により更に「パワーアップ」いたしました。職員の気持ちも新たに「エンジン全開」で業務に取り組んでまいります。

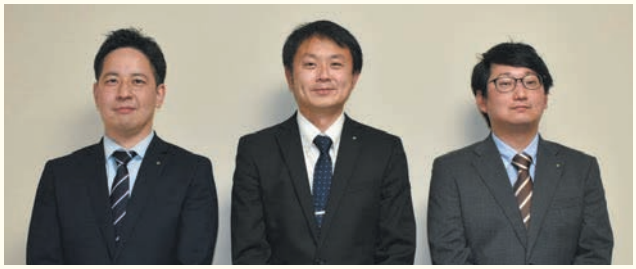
「どうしたらいいの」、「困ったな」ということがございましたら、お気軽に経営支援室までご相談ください。

経営支援室長
平田 真司

副室長
北野 浩一

支援統括課

☎ 078-393-3920



（左から）佐々木、竹安課長、鳥越

各地域の担当者
兵庫県下全域を佐々木、鳥越が担当します。

支援推進課

☎ 078-393-4024

（左から）谷口、上野、西尾課長、井原、石橋、島谷

各地域の担当者
兵庫県下全域を井原、上野、石橋、谷口、島谷が担当します。

女性企業家及び創業をお考えの皆様へ

「女性企業家相談窓口」及び「創業準備相談窓口」のご案内

経営支援室 支援推進課に、女性企業家の皆さまの相談窓口として「女性企業家相談窓口」を設置しています。また、男女を問わず新たに事業を開始しようとする創業予定者の皆さまの総合的な相談窓口として「創業準備相談窓口」を設置しています。

各相談窓口の概要及びお問い合わせ先は以下のとおりです。是非、積極的にご活用ください。

1 女性企業家相談窓口

女性企業家の相談ニーズに適切に対応することにより、女性企業家が女性ならではのアイデア、感性、経験等を活かした事業を円滑に進めるための支援を行います。

電話番号 078-393-3910（経営支援室 支援推進課内）
Eメール jyosei-sien@hosyokyokai-hyogo.or.jp

2 創業準備相談窓口

創業予定者の総合的な相談窓口となり、創業計画書策定や資金調達、専門家派遣など、創業前から創業後までの課題解決や資金調達にかかる支援を行います。

電話番号 078-393-3912（経営支援室 支援推進課内）
Eメール sougyou-soudan@hosyokyokai-hyogo.or.jp

支援推進課
（経営支援強化事業推進班）

☎ 078-393-3904

（左から）荒川、笹井、川添、藤田班長、神尾、田所、吉井

各地域の担当者
兵庫県下全域を荒川、神尾、田所、川添、笹井、吉井が担当します。

信用保証協会

サポートする相談窓口を紹介いたします。

神戸事務所

いつも保証協会をご利用いただき、誠にありがとうございます。

私ども神戸事務所では、神戸市で事業を営む方や創業される方に対し、信用保証による金融支援のほか、創業支援・経営改善支援等、経営課題の解決に向けたお手伝いをさせていただいております。

新型コロナウイルス感染症の地域経済への影響は今後も続くと思われ、引き続き関係機関のみなさまと連携し、地域の企業に寄り添い、地域経済の活性化に貢献してまいる所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

神戸事務所長
榊原 俊太郎

副所長
(保証相談担当)
嶋田 拓也

副所長
(調整相談担当)
米谷 健二

保証相談一課

☎ 078-393-3909

担当地域 神戸市中央区

(左から)江口、中村、佐藤課長、荒木、山本

各地域の担当者

北部:江口　南東部:中村
中心部:山本　南西部:荒木

保証相談二課

☎ 078-393-3913

担当地域 神戸市東灘区、灘区、兵庫区、北区

(左から)三倉、牧野、久保、北村課長、田中、磯辺

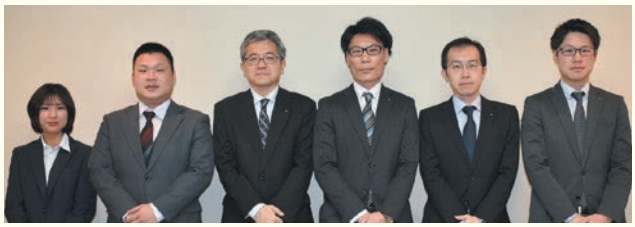
各地域の担当者

東灘区:久保　灘区:田中　各地区副担当:磯辺
兵庫区:牧野　北区:三倉

保証相談三課

☎ 078-393-3916

担当地域 神戸市長田区、須磨区、垂水区、西区



(左から)八杉、先坊、坂口、島田課長、近藤、大道

各地域の担当者

長田区:近藤　須磨区:先坊　各地区副担当:八杉
垂水区:大道　西区:坂口

調整相談一課

☎ 078-393-3915

担当地域 神戸市東灘区、灘区、中央区、北区

(左から)大原、大熊、岩川課長、鵜飼

各地域の担当者

東灘区:鵜飼　灘区:大熊
北区:大原　中央区:大熊、鵜飼、大原

調整相談二課

☎ 078-393-3924

担当地域 神戸市兵庫区、長田区、須磨区、垂水区、西区

(左から)灘井、尾上、米谷副所長、岡本

各地域の担当者

兵庫区:岡本　長田区、須磨区:灘井
垂水区、西区:尾上

「IT」と「ワクワク」のベストマッチングで「働く」を進化させる。

言葉だけが先行していた感のある「働き方改革」が、コロナ禍によって一気に進んだ。「働き方改革」のキーワードは「テレワーク」「非接触」であり、その軸を担っているのは情報通信技術であることはいうまでもない。

神戸市中央区を本拠地とするACALL（アコール）株式会社は、さまざまな企業の「働き方改革」の一助となる、法人向けスマートオフィスプラットフォーム「Workstyle OS」を世に送り出し、順調に業績を伸ばしている。代表を務めるのは、長沼 斉寿（よしひさ）氏だ。長沼氏が、ACALL株式会社の前身となる会社を立ち上げたのは2010年のこと。当時は、不動産業者や建築家、家具屋のプラットフォームの運営を手掛けていた。とはいえ長沼氏は、特に建築や家具に造詣が深かったわけではないという。

起業とどまん FRONTIER フロンティア

「高校生の頃、いつか起業したいと思い大学で経営学を学びました。私が大学生の頃といえば、今から17年ほど前のことなのですが、ブロードバンドが出始めてネットが少しは快適に見られるようになり、仕事を考える際のキーワードといえば『情報』という時代でした。その頃、インターンで、日本IBMに行きました。そこで時代の最先端の仕事に触れたという実感があり、『こんな会社で働きたい』と思い、日本IBMにエンジニアとして就職しました」と長沼氏。仕事内容も職場環境も理想的だったが5年後に退職。その理由は、「高校時代に描いた起業の夢を実現したい」から。

「日本IBM勤務時代に、働く空間・人・ITをうまく組み合わせて起業したいと考えました。でも、その頃は、ITが今ほど発達していなかったので、何が軸になるのかが見えませんでした。まずは空間について勉強しようと

DATA

ACALL（アコール）株式会社

代表取締役
長沼 斉寿（よしひさ） 氏

〒650-0033
神戸市中央区江戸町104-2F
☎ 078-599-8419

考えて、会社を辞めてすぐに空間デザインの専門学校に通い、インテリアの仕組み、部材などを勉強しました。専門学校卒業後、生活しなければならないため、2010年に会社を立ち上げて、不動産業者、建築家、家具屋のポータルサイトの運営を手掛けたのです」。

当時、ポータルサイトそのものが珍しく、評判は上々。エンジニアも雇用し、企業向けのアプリケーション開発なども手掛けるようになった。仕事は順調だったが悩みが生じた。それは、営業マンが頻繁に飛び込み営業にやって来るようになり、そのたびに仕事が中断されるということだった。ある日、長沼氏は考えた。「クラウドシステムを使って、誰が、何のために、誰を訪ねて来たのかがすぐにわかるシステムをつくってみよう」。

長沼氏とエンジニアが開発したシステムは、来社を約束している人が来訪した場合は、エントランスのタブレット端末をタップすると、社員のスマートフォンかタブレット端末に連絡が届く。飛び込み営業の来訪者がタップすれば、社内にブザーが鳴り、タブレット端末に受付ができない旨のメッセージが表示される仕組みだ。この“ありそうでなかったシステム”を使ってみたところ業務効率が格段に向上し、さらに取引先の目にとまった。

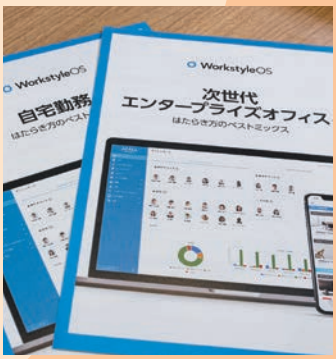
経営のなか！

R HYOGO

ア ひょうご

「商品化してほしいという声が相次ぎ、これはいけるんじゃないかと思いました」。2016年、同システムを改良して「ACALL」と名付け、社名もACALL株式会社に変更。ネットで紹介したところ問い合わせが多数寄せられた。

「その頃、スマートオフィスという言葉が出始め、そのキーワードを聞いた途端、『これだ！』と思いました。スマートオフィスとは、働く空間・人・ITをつないで、より便利に、より快適にするということですから」。



新しい言葉は、新しい世界を拓く。新しい言葉を得た長沼氏は、オフィスの様々なスポットにチェックインして自動化、非接触化、生産性向上を実現するスマートオフィスプラットフォーム「Workstyle OS」を開発した。同プラットフォームは、社内での管理だけでなく自宅や出張先、カフェなど、社外のどこにいても社員がチェックインするだけで、誰がどこで何をしているのかがわかるソフトウエアだ。

そんな折り、世界規模で予想外の出来事が起こる。新型コロナウイルス感染症の蔓延だ。「コロナ禍で、テレワークやオンライン会議が浸透しました。業種によっては、皆がオフィスに集合しなくても良いじゃないか、田舎に移住して最先端の仕事をするという選択肢もあるよねといった意識も醸成されているように思います。ワクワクする働き方なら能率も上がるでしょう」。そして現在、同社のシステムを導入している企業は約5,000社以上。業種は、不動産、金融、IT関連、流通、教育などさまざま。さらに2018年には、神戸市の行政課題解決の官民一体型プロジェクトのコンペに参加し、見事採択。神戸市東灘区役所窓口業務の効率化に貢献している。たった一人での創業だったが、現在は東京、広島、九州に拠点が広がり、社員は50人在籍している。

長沼氏は、高校生の頃には予想できなかった時代を生きている。それは誰もが同じだが、長沼氏は起業家として自分の予想を超えたムーブメントを起こしている。その源泉について質問すると「ワクワクする方向に歩いて来ただけ」との答えが返ってきた。ワクワクを実現するための努力と工夫は当たり前。長沼氏の穏やかな表情から、その信念が伝わってきた。

信用保証協会を利用して運転資金を確保しました。

「ソフト開発には優秀なエンジニアを雇用しなければなりません。また、クライアントとの取引は月額契約になるため、ソフトが完成してから開発資金を回収するまでには時間がかかります。そこで、2018年9月、金融機関提携保証『ひやくライト』を活用しました。今後も、信用保証協会の保証制度を活用して社会課題を解決するソフトを開発したいと考えています」（長沼氏）

詳しくはこちらから

令和３年

3月　保証状況

3月の保証概況

（単位：件、百万円、％）

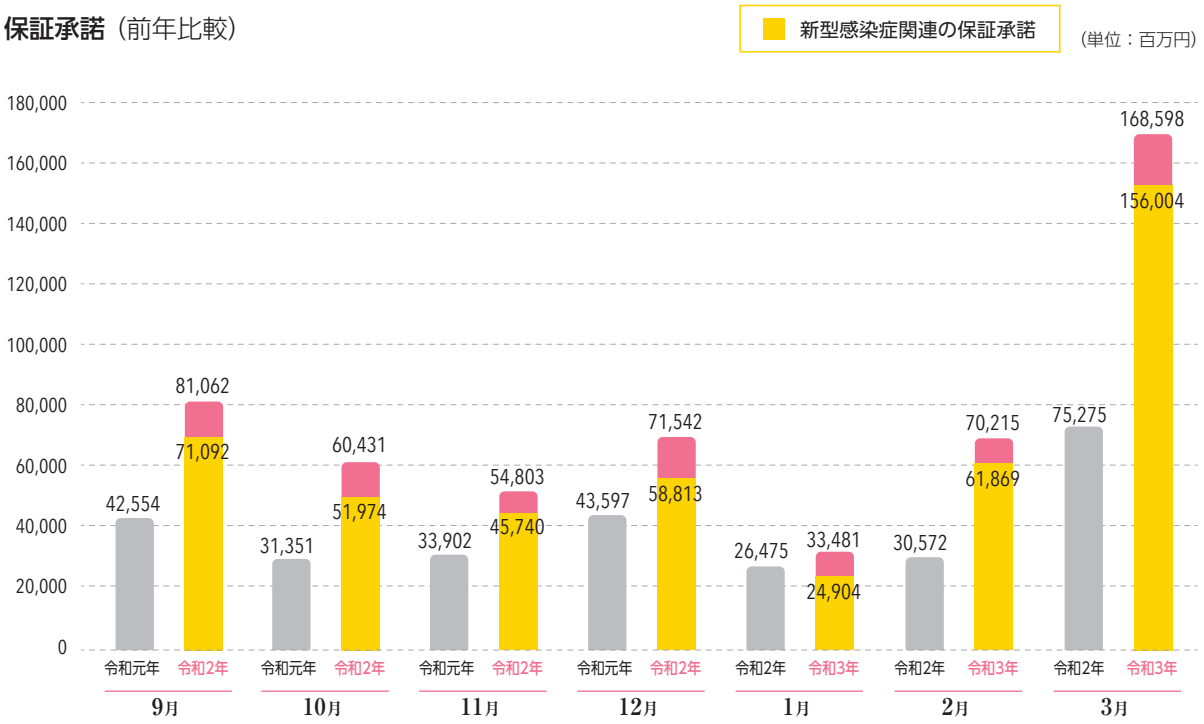
	当月中				当期中			
	件　数	前年比	金　額	前年比	件　数	前年比	金　額	前年比
保証申込	9,411	235.4	212,703	276.0	78,522	280.9	1,480,543	318.2
保証承諾	7,773	196.5	168,598	224.0	74,002	267.5	1,339,570	292.0
保証債務残高	—	—	—	—	127,976	141.0	1,880,480	169.4
代位弁済（元利）	67	48.6	877	45.8	1,295	78.8	15,861	84.8

1　保証承諾

3月の保証承諾は7,773件（前年同月比196.5％）、168,598百万円（同224.0％）となり、前年同月と比べ、件数で3,818件、金額で93,323百万円上回った。

また、保証申込は9,411件（同235.4％）、212,703百万円（同276.0％）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

保証承諾（前年比較）



資金使途別

3月の保証承諾のうち、運転資金は166,152百万円（前年同月比227.1％）、設備資金は868百万円（同112.0％）となり、前年同月と比べ、運転資金、設備資金ともに上回った。

業種別

3月の業種別保証承諾の状況は、製造業32,117百万円（前年同月比264.5％）、サービス業26,402百万円（同259.7％）、小売業18,306百万円（同243.9％）、建設業39,389百万円（同224.0％）、運送・倉庫業9,334百万円（同215.0％）、飲食店7,149百万円（同214.3％）、卸売業26,767百万円（同186.5％）、不動産業7,621百万円（同152.9％）等で前年同月を上回った。

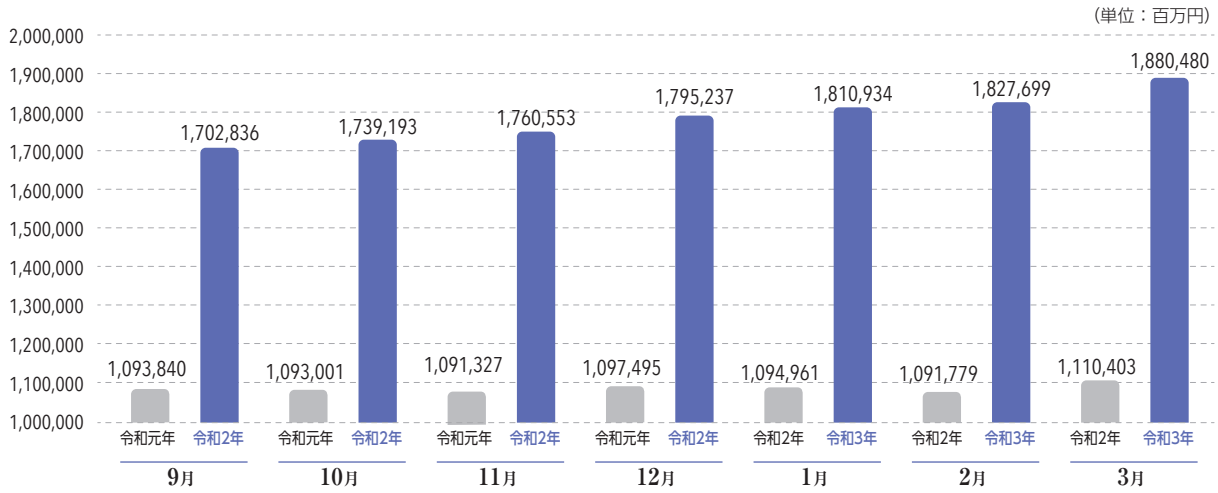
金融機関群別

3月の金融機関群別保証承諾の状況は、地方銀行29,413百万円（前年同月比430.3％）、第二地方銀行22,384百万円（同221.1％）、信用金庫95,186百万円（同204.4％）、都市銀行6,364百万円（同183.6％）、信用組合15,105百万円（同182.5％）等で前年同月を上回った。

2 保証債務残高

3月末の保証債務残高は、127,976件（前年同月比141.0%）、1,880,480百万円（同169.4%）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

保証債務残高（前年比較）

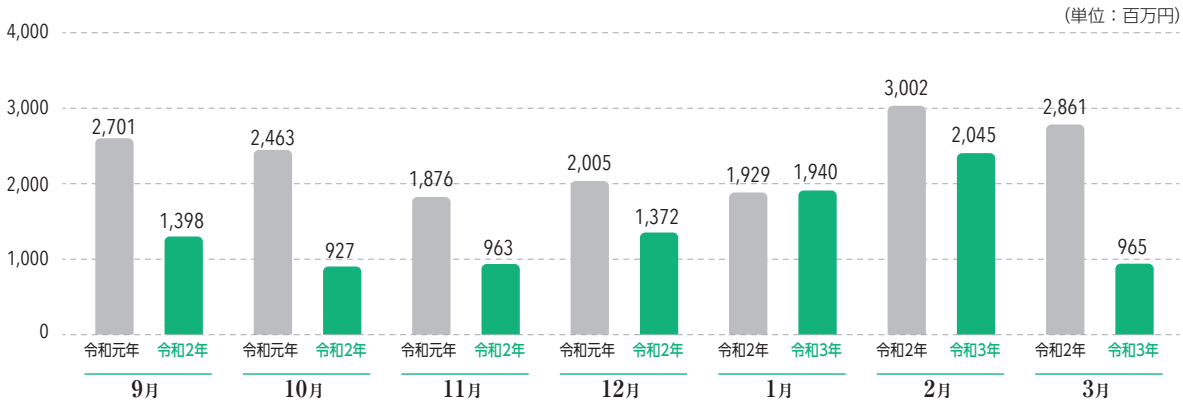


3 事故報告

3月の事故報告受付は、104件（前年同月比43.5%）、965百万円（同33.7%）となり、前年同月と比べ、件数は135件、金額は1,897百万円の減少となった。

事故報告残高については、3月末で530件（同58.4%）、6,191百万円（同60.2%）となり、前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。

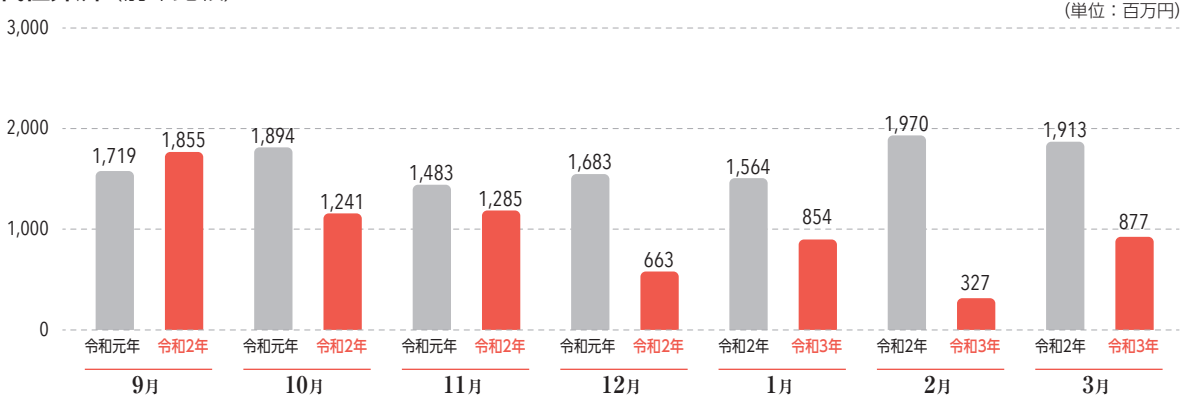
事故報告受付（前年比較）



4 代位弁済（元利）

3月の代位弁済は、67件（前年同月比48.6%）、877百万円（同45.8%）となり、前年同月と比べ、件数は71件、金額は1,037百万円の減少となった。

代位弁済（前年比較）



信用保証をご利用できる方

以下①～④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

①資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。
　特定非営利活動法人（NPO法人）の場合は、従業員数（製造業等：300人以下、卸売業・サービス業：100人以下、小売業・飲食業：50人以下）が該当していること。
②個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。
　法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
③許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で受けていること。
④事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。
詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

業　種	資本金	従業員数
製造業等 ※1	3億円以下	300人以下
ゴム製品製造業 ※2	3億円以下	900人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業・飲食業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下
ソフトウェア業 情報処理サービス業	3億円以下	300人以下
旅館業	5,000万円以下	200人以下
医療法人等	―――	300人以下

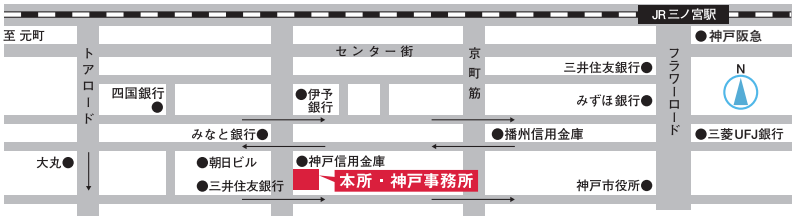
※1　建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。
※2　自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製造業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用いただけます。

兵庫県信用保証協会のネットワーク

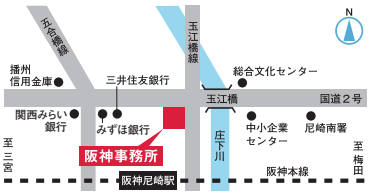
本 所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1　TEL 078-393-3909
［担当地域］神戸市



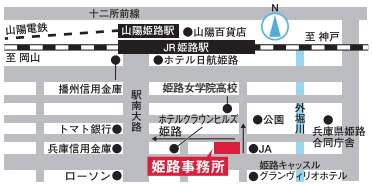
阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F
TEL 06-6411-4133（代表）
［担当地域］尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



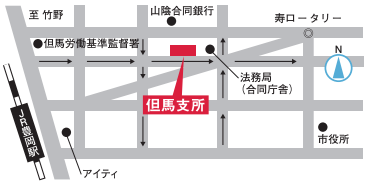
姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2
TEL 079-289-3611
［担当地域］姫路市、相生市、赤穂市、宍粟市、たつの市、神崎郡、揖保郡、赤穂郡、佐用郡



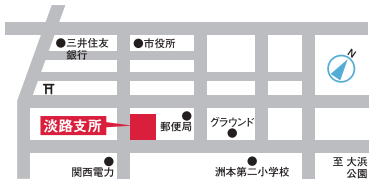
但馬支所

〒668-0024 豊岡市寿町8-7
TEL 0796-22-5171
［担当地域］豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



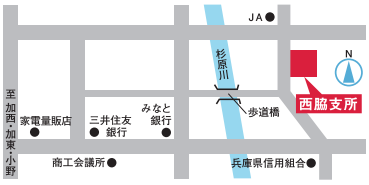
淡路支所

〒656-0025 洲本市本町3-1-8
TEL 0799-22-4493
［担当地域］洲本市、南あわじ市、淡路市



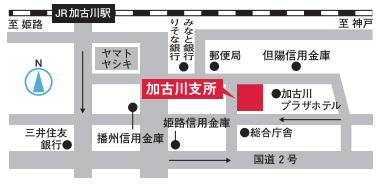
西脇支所

〒677-0015 西脇市西脇885-27
TEL 0795-22-6775
［担当地域］西脇市、三木市、小野市、加西市、丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡



加古川支所

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788
TEL 079-424-1105
［担当地域］明石市、加古川市、高砂市、加古郡



お客様総合相談室（中小企業融資よろず相談窓口）

本　　所	小 林 室 長	TEL 078-393-3905
	平 松 次 長	

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本　　所 経営支援室	北 野 副 室 長	TEL 078-393-3920
神戸事務所	嶋 田 副 所 長 （保証相談一課、二課、三課）	TEL 078-393-3909
	米 谷 副 所 長 （調整相談一課、二課）	TEL 078-393-3915
阪神事務所	大 禮 副 所 長	TEL 06-6411-4133
姫路事務所	福 井 副 所 長	TEL 079-289-3611
但 馬 支 所	大 原 次 長	TEL 0796-22-5171
淡 路 支 所	赤 松 次 長	TEL 0799-22-4493
西 脇 支 所	奥 田 次 長	TEL 0795-22-6775
加古川支所	戸 田 副 所 長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関するお客様総合相談窓口

管　理　部	杉之原副部長 ※本所	TEL 078-393-3914
	宮 本 副 部 長 （管理相談一課、二課） ※本所	

（上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます）

● 女性企業家の皆さまへ

女性企業家相談窓口　TEL 078-393-3910
（経営支援室 支援推進課内）

● これから事業を開始する皆さまへ

創業準備相談窓口　TEL 078-393-3912
（経営支援室 支援推進課内）

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします（送料は当協会が負担）。ご希望の方は総務企画部企画調整課（TEL 078-393-3922）までお申し出ください。

暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。第三者が介在・介入する申込はお断りします。

［保証時報］第718号　編集●兵庫県信用保証協会総務企画部企画調整課　発行●兵庫県信用保証協会